

令和3年 第9回
小林市教育委員会
定例会

会 議 録

令和3年7月21日（水）

令和3年 第9回教育委員会定例会 会議録

- 1 日時 令和3年7月21日(水) 午後3時30分～
- 2 場所 市役所 3階 第3会議室
- 3 出席委員 中屋敷史生 大部菌智子 槇光子 淵上定一郎 廣崎真美
- 4 参与職員 押川逸夫 園田恵津子 根井清 谷山宏志 松元公孝 京保久恵
小久保圭子 久松健一
(調製職員) 今西敦子

5 説明職員

6 会議内容

開会 15:20

中屋敷教育長 ただいまより、令和3年7月14日付、小林市教育委員会告示第11号で招集されました令和3年第9回小林市教育委員会定例会を開催したいと思います。

それでは、議事に入りたいと思います。まず報告案件ですが、3件あります。報告第7号、令和3年度準要保護児童生徒認定者数について説明をお願いします。

園田学校教育課長 それでは、令和3年度の準要保護児童生徒認定者数についてご報告いたします。

2ページをご覧ください。

こちらが令和3年7月1日現在の認定状況をまとめたものでございます。一番下に総計欄がございますので、そちらの数字で報告をさせていただきます。総計欄の一番左側の21件が要保護の認定数でございます。こちらは生活保護の教育扶助を受給されている件数ということになります。

その右側からが準要保護の状況でございます。準要保護の申請は625件で、このうち認定となりましたのが、中段にあります573件になります。不認定となったのが49件となっておりますが、申請のあった世帯の収入額が認定基準額を超えていたことによるものでございます。

この認定573件のうち、独り親世帯が400件ございまして、その割

合は69.8%になっております。

その右側の3つの数値につきましては、昨年度の7月1日現在の申請数、認定数、却下数の状況でございます。報告は以上です。

中屋敷教育長 ありがとうございます。

ご質問等はありませんでしょうか。

大部菌教育長職務代理者 申請の数は50件ぐらい減っていますが、独り親世帯は400件と増えているような気がします。どうでしょうか。

園田学校教育課長 独り親世帯につきましては、昨年度の認定が446世帯でしたので数としては少し減っている状況です。

中屋敷教育長 昨年度からすると、認定者数が減っていますよね。コロナ禍で仕事に就けないとか、いろんな社会事象があるので、減るかと思ったんですけど、減った要因というのは何かありますか。

園田学校教育課長 令和元年度からの状況を見てみますと、令和元年度の認定が641件、令和2年度が637件、令和3年度が573件となっております。大体同じ時期の数値となります。数としては年々減っている状況でありますので、そもそも児童生徒数が減っているのも、そういったことが要因のひとつになっているのではないかと思います。

中屋敷教育長 わかりました。よろしいでしょうか。(はい)

次に、報告第8号、令和3年成人式の開催について説明をお願いします。

谷山社会教育課長 報告第8号、令和3年成人式の開催についてご説明いたします。

4ページをご覧ください。令和3年1月5日に開催予定でありました令和3年成人式ですけれども、新型コロナウイルス感染症予防のために8月14日土曜日に延期としていたところでございます。このたび、開催する方向で、教育委員会、市長にもお話をさせていただいてこのまま実施すると決まったところでございます。

その中で、4ページ5ページにありますとおり実施要項としまして、4ページの7番、実施方法ですが、成人式実行委員会と教育委員会と連携して開催するというところでございます。

それから、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、式典のみを行うことと、来賓についても最小限の人数ということで、考えているところ

でございます。

それから、成人式の該当者に関しましては、登録制としまして、該当者には事前にメールでお送りしまして、市のホームページから登録をしていただくという形を取っております。登録者状況ですけれども、今日現在、成人者が、134名、そのうち、63名が県外の方になります。

それから、同席者の方、保護者、親戚の方々ですけど、この方も人数を減らすということで、1名ずつということをお願いしております。こちらに関しては112名登録がありまして、合計246名の登録があるところでございます。

5ページになりますが、新型コロナウイルス感染症対策として、まず案内状に周知ということでそれぞれ体調不良等のある方は当日の入場はご遠慮いただく、マスクの着用、開催2週間程度、8月になってからは体温チェック等をお願いしております。それから会場及び会館出入り口については、再度新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催して参ります。

それから、当日の式典映像に対しまして録画したものを編集しまして、後程、ホームページ、YouTubeへ掲載して配信を予定しています。

それから、新型コロナウイルス感染症による対応ということで、感染症拡大の状況、あと、国、県、市が発出する宣言等で、延期及び中止する可能性もあるということでもありますけれども、先週末、16日に実行委員会で協議しましたところ、中止する可能性があるという判断基準が曖昧ということで、実行委員会の方で、県のコロナウイルスの感染状況が、今黄色になっているんですが、それがオレンジになった場合には中止するというところで決定しております。

このようなことで開催をしていくのですが、今月中には、市民の方への周知ということで、防災ラジオを使用しまして、8月14日に予定どおりに開催するというお知らせをさせていただきます。それと同時に、新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止もありえますと言うことで、7月に1回、来週になりますけれども周知を図っていきたいと考えているところです。以上です。

中屋敷教育長 はい、ありがとうございました。成人式について何かご質問等ありません

でしょうか。

大部 菌教育長職務代理者 例年だと各学校からの先輩に対するおめでとうメッセージみたいなものを提示されていたようでしたけれども、今年はどうされるんですか。

谷山 社会教育課長 式典の開式が、タイムスケジュールで行くと11時5分開始、11時45分には式典が終了するというので、やはり大勢の方がとどまらないようにと考えておりますので、メッセージの掲示は考えていません。

大部 菌教育長職務代理者 わかりました。

谷山 社会教育課長 式次第の中で、1点修正をお願いします。お祝いのことばのところ、小林市立野尻小学校5年生となっておりますけれども、今回は6年生ということになります。というのも、1月5日に開催予定の時に、当時5年生だった野尻小学校の児童にお願いしていたんですけれども、出来なかったのもので再度、野尻小学校校長にお願いをしてもう一度同じ児童にお願いできないかということをお願いしたら、快く承諾いただいたので同じ児童にお祝いのことばを頂くということになっております。

中屋敷 教育長 よろしいですか。(はい)

淵上 委員 市民の方にも開催の連絡というか、ホームページとラジオでと説明がありましたが、もう1度説明をお願いします。

谷山 社会教育課長 ホームページには、令和3年成人式を8月14日に行うということは、以前から掲載させていただいてるんですけども、実際、保護者の方が先ほど登録制で112名いらっしゃるということで、やはり、新型コロナウイルスの感染者数は徐々に増えてるような状況なので、実際あるのか、心配されてるということで、登録されてる方には直接、メールアドレスを伺っているので、メールで直接連絡するのですが、市民の方にもこういったことで、ホームページ上でもご案内しておりましたので、実際どうなのかという心配をされてる方もいらっしゃると思いますので、防災ラジオで周知しようと考えています。

淵上 委員 いつ流すのですか。

谷山 社会教育課長 来週です。今月中にまず1回目のお知らせをさせていただきたいと考えています。

淵上委員 先ほど中止の判断をオレンジでとの説明があつて、ちょっと今の状況からすると、その可能性も十分あるかなと思っています。

せっかくだからぜひやって欲しいですけど、わざわざ全員にラジオでやりますよということは、逆効果で、何でするんだとかいう意見がでなければいいと、そっちの方がちょっと心配かなという気はします。

本人たちや保護者の方はあることはわかっているので、一般市民の方が聞いて、行けるわけでもないのに、なんで開催するんだという意見が出なければいいかと、そっちの方がちょっと心配なんですけど、どうでしょうか。

中屋敷教育長 そういう心配をされる方もいますし、逆にいうと、小林は何もかもをしないみたいなことで、何でしないのかという方もいらっしゃると思います。

だから、成人式、マラソン大会とかはやるという方向性を持って取り組んでいます。ただ、条件としては、いつ中止になるかわかりませんということは、付け加えて市民にご理解をいただかないといけないのではないかと考えています。

やはり、開催するものは、市民にお知らせして、そして、コロナの状況によっては中止もありえますよというアナウンスの方がいいのではないかなというのが事務局の方では考えた、ということなんですね。おっしゃることはよくわかるんですけど。

楨委員 そのお話ですけど、やっぱり何を基準にしてするとかいうそこを明確にしてたら、またその受け応えもできるかなと思うんですよね。なんか人数がとかじゃなくて先ほど言ったように、オレンジになったら、そこ辺りが明確にできてるんだったらいいと思います。

それとやっぱり今年20歳になる人だけじゃなくって、他の方からも気持ち的にお祝いみたいな気持ちが芽生えたら、またその市民としても嬉しいかなというのは、ちょっと感じます。

何もかもないよりも、新しい出発をするには成人式、あの時こういうことがあったよねっていうことにもなるんじゃないかと思って応援したいなと思います。

大部 菌教育長職務代理者 指標がオレンジで中止ということで、いつの時点でオレンジになった場合に中止になりますか。県外の方とかは飛行機の予約とかそうい

うのもあるので。その辺は決めていらっしゃるでしょうか。

谷山社会教育課長 実際、いつになるかというのは決めてないんですけども、県が西諸圏域を変更する場合には、10万人当たりの感染者数という基準があるんですけども、それが超えたからと言ってすぐ変更するという事ではないらしいですので、それについては各自治体に全部確認を取ってから変更になるということですので、それからの判断になります。

大部菌教育長職務代理者 判断が難しいですね。

谷山社会教育課長 一応ラインは切りましたが、判断のタイミングはちょっと難しいと思っています。

中屋敷教育長 ちょっと悩ましいところで、オレンジ色は小林の場合、1週間に5名か6名の感染者がでるというところですか。

押川教育部長 そうですね、1週間で10万人に対して10人出ればオレンジになります。

大部菌教育長職務代理者 相当増えないとならないですかね。

中屋敷教育長 この間、立て続けに3人くらい出ましたのでこれからもわかりません。

淵上委員 そうなるとハードルが低いなと思います。もう緊急事態宣言くらいの方がいいのかなと思うんですけど。ありえない話ではないので、せっかくの式典が中止というのとも思うのですが、どうでしょうか。

楨委員 市内ではなくて、県内ということでしょうか。

淵上委員 市内での話ですよ。

谷山社会教育課長 その感染された方は市内の方です。

なぜオレンジになったらとなったかということは、先ほどお話した実行委員会の中で十分協議して、確かに若い方々は、もし感染しても重症化するリスクも少ないという話もあったんですが、自分たちは感染しても重症化するリスクは少ないけど、やはり、そのことによって、市民の方々に広がる危険性は犯したくないっていうようなことです。

あと、今までが中止する場合がありますというだけで曖昧だったので、どこかで線を引く、ということでオレンジなのか赤なのか。先ほど言ったように、自分たちは感染しても重症化しないけど周りに感染させて拡大させる恐れがある。そこで赤にした場合は、その時はすでに手遅れになってしまうのではないかと。全国の感染状況を見ても増加傾向にあって、オレンジ

になったらすぐに赤になり得る状況があるといった話もあって、オレンジになったらという決定をしたということです。

中屋敷教育長 当事者の実行委員の人たちがですね、そういう配慮をしているんですね。私もレッドでいいんじゃないかと思ったんですけど、そういう深読みしてるのかとある意味感心したところでした。他の人たちのことまで考えてるということですね。

廣崎委員 県外からの来訪者っていう言葉に敏感になっていると思うのですが、県外の方が63名ということで、感染拡大地域の方とかの制限とかが具体的に決まっていますか。

谷山社会教育課長 県外の方で今一番多い県が福岡県です。実際、何名かは国の緊急事態宣言が出されている地域の方もいらっしゃるんですけども、ご遠慮くださいとまでは言えないと考えています。そこはご自分の判断でとなると思います。今回メールでもお送りしますが、その時にPCR検査を受けて、2週間程度前からの体温チェック等を行っていただきたいということしかちょっと言えないし、来ないで下さいはまず言えないと思います。あと、昨日も1件問い合わせがあったのですが、関東地方の方だったんですけど、今住んでるところはちょっと関東でも田舎の方に住んでいて、ちゃんとPCR検査を受けて来るつもりですが、大丈夫ですかといった問い合わせがありました。この方はそういった心づもりで来られるということです。そういった形でお願いをしていくしかないと考えています。

中屋敷教育長 よろしいですか。(はい)。

また変更があったりする場合には、連絡を差し上げます。

それでは続いて、報告第9号、国文祭分野別フェスティバルの開催について説明をお願いします。

谷山社会教育課長 それでは、報告第9号、国文祭分野別フェスティバルの開催についてご説明します。8ページをご覧ください。

先月の定例教育委員会でもご案内していたところなんですけども、分野別フェスティバル将棋チャレンジフェスティバルが、いよいよ7月25日に開催されることになりました。

一番心配しておりました、加藤一二三九段の講演会ですが、来市される時

間等の打ち合わせ等も順調に進んでおりまして、開催できる手はずとなったところでございます。

内容としましては3番にありますけど、加藤九段による講演会、それが終了次第、プロ棋士が加藤九段のほかに2名来られまして、事前申込の50名の方々と指導対局、並行して自由参加による対局を予定しているところ です。

一つ残念なことがあるんですが、4番目なんですが、駒師の駒の作成実演なんですけど、山形県天童市から駒師の方が来られる予定だったんですけども、国の緊急事態宣言を受けまして、山形県では県外への移動を自粛してほしいという要請があったということで、急遽来られなくなったということで、駒の作成実演については中止させて頂くこととなっております。本日、教育委員の方々には当日のパンフレットをお配りさせていただいたんですけども、こちらには駒の実演ということは載ったままなんですけど、そこに中止ということと、駒師のプロフィールの所にも朱書きで説明を入れさせていただいております。

こちらで記録としてどういったことをやったということで残しておきたかったものですから、駒づくりの実演というものの自体はそのまま残させていただいております。説明は以上でございます。

中屋敷教育長 ありがとうございます。ご質問等ありますか。

よろしいですか。(はい)

報告案件を終わりました。議案のほうに入ります。

議案第32号、令和3年度学校医等の委嘱について説明をお願いします。

園田学校教育課長 それでは議案第32号について、説明をいたします。学校保健安全法に基づきます令和3年度の学校医等の委嘱につきましては、令和3年3月の教育委員会において承認を頂いておりましたが、学校医と学校薬剤師に変更がございましたので、その委嘱について改めて教育委員会の承認を求めるものでございます。

まず10ページの内科でございますけれども、たなか循環器内科クリニックが閉院されたということで、ナンバー14の三松小学校がくすもと内科クリニックの楠元先生に変わっております。次に11ページをお開き下さ

い。薬剤師でございますけれども、野尻幼稚園の薬剤師に委嘱させていただいた方が異動されたということで、ナンバー２２の野尻幼稚園が平田さんによって変わっております。以上２件について変更がございましたのでよろしくお願いたします。

中屋敷教育長 お聞きのとおりですけれども何かご質問はありますか。

よろしいですか。(はい)

ないようですのでお諮りしたいと思います。

議案第３２号につきましては、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

(はい)

ありがとうございました。承認されました。

続いて、議案第３３号、中学校教科用図書の採択についてです。

本議案につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１４号第７項ただし書に基づき非公開にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。(はい)

それでは、議案第３３号については非公開とします。

～非公開～

それでは、次回の開催日程をお願いしたいと思います。

今西調整職員 次回の開催についてですが、８月１８日、水曜日の午後３時３０分から市役所３階第３会議室で開催したいと考えております。

中屋敷教育長 それでは、以上をもちまして、第９回小林市定例教育委員会を終わりたいと思います。お疲れさまでした。

閉会 16:20